

[仮訳]
2004年10月20日

プレスリリース

グローバルな金融システムへの国際的な関心

代表的な企業の経営者や金融・証券規制当局から成る特別なグループが米国ニューヨークに集まり、グローバルな証券市場の規制に関して生じてきている国際的な課題を議論する。

コンファレンスは、国際企業社会が、最近の困難を克服し、現在、より自信に満ちた新たな局面に入り、投資家がグローバルな金融市場の運営に対する信認を次第に取り戻している時期に、開催されるものである。

IOSCO(証券監督者国際機構)専門委員会のアンドリュー・シェン議長は、次のように述べている。

「我々が、グローバルな資本市場を改善し、同時に、企業・金融機関・投資家・規制当局が直面している問題を克服するための方法を現在求めていることは、重要なことである。また、我々は、このコンファレンスを、未だ直面していないが、明らかにおぼろげに見え始めている課題に対する解決策を見つけるため、非常に高レベルで討議するよい機会であると考えている。」

コンファレンスは、証券取引所の進展する役割から、株主の権利、技術革新の証券業務・規制への影響にまでわたる、多様な異なる課題に関する一連の「円卓会議における議論」から構成される。

コンファレンスの基調演説は、米国SEC(証券取引委員会)のウィリアム・ドナルドソン委員長により行われる。

パネリストや参加者の多様なグループは、学界・証券規制当局・産業界・法曹界・監査団体や投資家グループから選ばれている。より詳細な情報は、次ページに概要が示されている。

コンファレンスは、IOSCO専門委員会の主催により、2004年10月27日(水)から29日(金)まで、ニューヨークにおいて開催される。

【照会先】

IOSCO事務局長 フィリップ・リチャード

電話: +34 - 91 - 417 - 5549 又は +34 - 650 - 37 - 8898

IOSCO広報部長 アンドリュー・ラルコス

電話: +34 - 91 - 417 - 5549

(別添)

規制当局及びグローバル市場に関するIOSCO専門委員会 コンファレンスのパネリスト 【2004年10月27日～29日】

●自主規制の将来

プレゼンター:アーサー・レビット(米国証券取引委員会元委員長)
モデレーター:アンドリュー・シェン(IOSCO専門委員会議長、香港証券先物委員会)
パネリスト :ジョエル・セリグマン(ワシントン大学ロースクール)
 リック・ケチャム(ニューヨーク証券取引所)
 メアリー・シャピロ(IOSCO自主規制諮問委員会議長、全米証券業協会)
 ジョセフ・オリバー(カナダ証券業協会)

●21世紀における証券取引所の役割・運営

プレゼンター:ジョン・セイン(ニューヨーク証券取引所)
モデレーター:ジョン・タイナー(英国金融サービス機構)
パネリスト :エリック・ロイター(フィディリティ・インベストメンツ)
 アクセル・ナラス(ドイツ証券取引所)
 ゲリー・D・コーン(ゴールドマン・サックス)
 ジャン・フランシス・テオドール(ユーロネクスト)

●クロスボーダーの監査人監督

プレゼンター:ビル・マクドノー(米国公開企業会計監督委員会)
モデレーター:シンシア・グラスマン(米国証券取引委員会)
パネリスト :ミッシェル・プラダ(IOSCO専門委員会副議長、フランス金融市場庁)
 ブライアン・ニコルソン(英国財務報告評議会)
 ジェフリー・ルーシー(オーストラリア証券投資委員会)
 ジョン・コフィー(コロンビア大学ロースクール)
 サミュエル・A・ディピアザJr(プライス・ウォーターハウス・クーパーズ)

●グローバルな資本市場における株主の権利

プレゼンター:ハープ・アリソン(米国教職員保険年金協会退職株式基金)
モデレーター:ハーベイ・ゴールドシュミッド(米国証券取引委員会)
パネリスト :ドン・ランゲボート(ジョージタウン大学ローセンター)
 エドワード・F・グリーン(シティグループ)
 フランセスコ・カイオ(ケーブル&ワイヤレス)

●グローバルな資本市場における課題

プレゼンター:Dr. ギド・A・フェラリーニ(イタリア・テレコム独立取締役)
モデレーター:ポール・アトキンス(米国証券取引委員会)

パネリスト : 真崎晃郎(ソニー(株))
デビッド・ブラウン(オンタリオ証券委員会)
リチャード・ブリーデン(米国証券取引委員会元委員長)
テッド・ホワイト(米国カリフォルニア州公務員退職年金基金)

● **クロスボーダーにおける法執行**

プレゼンター: ジョン・ザニオ(ドイツ連邦金融監督庁)
モデレーター: ロエル・カンボス(米国証券取引委員会)
パネリスト : シーズ・マース(INGグループ)
バリー・ライダー(ケンブリッジ大学)
ジェームズ・グルール(ノートルダム大学)

● **技術革新の進展の証券業務・規制への影響**

プレゼンター: ダン・ラッセル(インテル)
モデレーター: ウォルト・ルッケン(米国商品先物取引委員会)
パネリスト : 柴田拓美(野村ホールディングス(株)、野村證券(株))
ダグ・シャルマン(全米証券業協会)
マーク・E・ラックリッツ(米国証券業協会)
ジョン・デビッドソン3世(モルガンスタンレー)
デビッド・ヴァスケビッチ(マイクロソフト)

● **一元的規制当局か機能別規制当局か、州規制か連邦規制か**

プレゼンター: マイケル・クレイン(シティグループ)
モデレーター: ロバート・スティール(ハーバード大学)
パネリスト : アーサーズ・ドクターズ・ヴァン・ルーエン(オランダ金融市場庁、欧州証券
規制当局委員会)
ジョナサン・R・メイシー(イエール大学ロースクール)
トマソ・パドア・スキオパ(欧州中央銀行)

(敬称略)